



あこがれ “いこまびと” 講演会

－ 自分の夢に向かって－

生徒が将来に夢を抱き、将来こんな人になりたいと思う目標を持たせることは大切であり、将来社会で活躍できる人材の育成につながります。近年、実験科学、理論科学とならぶ新たな潮流として、第三の科学である「シミュレーション科学」と第四の科学である「データ科学」が、世界的な注目をあびています。その分野で世界の先駆者京都大学教授、奥野恭史氏は生駒市立光明中学校の卒業生です。

そこで光明中学校では、キャリア教育の一環として今年度から実施する「あこがれ “いこまびと” 講演支援事業」として、奥野恭史氏を講師に招き、講演会を開催します。

■ 日 時

平成28年12月20日（火） 9時00分～
（70分程度）

■ 場 所

光明中学校体育館

■ 講 師

京都大学 教授 奥野 恭史（やすし）氏

生駒市立光明中学校卒業後 東大寺学園高校 京都大学薬学部製薬化学科卒業
現在、京都大学大学院医学研究科臨床システム腫瘍学特定教授

■ 講演内容

義務教育期間を光明中学校校区で過ごし、部活動と勉強を両立させた経験論や京都大学で研究されている製薬のことを中心に講演していただきます。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市光明中学校（教頭 中島裕幸） ☎0743-74-7447